

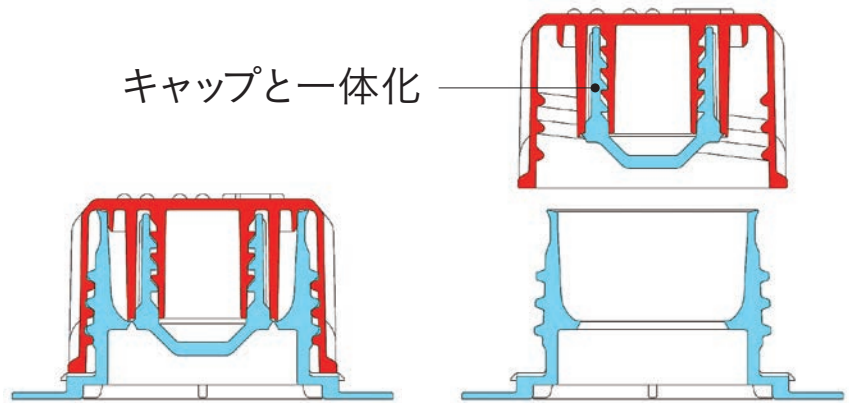
「アイガーキャップ」が 第42回木下賞を受賞しました

アイガーキャップは、キャップを回して開けるだけで“カチッ”という音がして中栓が同時に開封される注出口です。この度、包装の新規分野創出に顕著な業績をあげたことが評価され、公益社団法人日本包装技術協会が主催する「第42回木下賞(新規創出部門)」を受賞しました。(大日本印刷株式会社殿との共同受賞)

1 開封が容易な注出口

キャップを回して開けるだけで、同時に中栓も開封されます。開封と同時に“カチッ”と音がして開封が確認できます。

キャップと一体化



2 プルリングが無い注出口

プルリングが無いので、「指が入らない」、「硬くて指が痛い」、「開封時の液はね・液こぼれ」等の従来の注出口が抱える問題点が解消されました。

3 開封後にゴミが出ない注出口

開封時に切り取った中栓は、キャップと一体化し、ゴミが出ません。

4 衛生的な注出口

プルリングを指で引っ張る作業が無くなったため、注ぎ口に手が触れず衛生的です。

5 開けやすいキャップ形状

キャップ側面の凹凸形状(ローレット形状)を改良することで、指かかりがよく、開けやすいキャップになりました。



指かかりがよい
「ローレット形状」が
見分けるポイント!

